

基本に立ち返り、最高の舞台に挑む

ヘッドコーチ 大橋 誠

2012年もカウントダウンの時期。1年があったという間に過ぎていきます。今年、47歳になりましたので、自分の人生では、47分の1。分母は毎年増えていきますから、光陰矢の如く時が過ぎていくと感ずるのも、自分自身が歳を重ねているからこそ感覚なのかも知れません。一方で、この1年、色々なことがありました。年明け早々にライスボウルを戦ってから先日のJAPAN X BOWLまで、随分と長い道程だったとも思います。どの年とも似ていない、かけがいのない1年。まさしく、オンリーワン、1分の1。おかげさまでオービックシーガルズは社会人チャン

ピオンとなりました。かつて、どのチームも成し得なかった3連覇を達成できたのも、皆さんと共に戦えたからこそと思います。参戦、心から感謝いたします。「ヒヤヒヤした」と率直な感想も多くなりました。おっしゃる通り、どちらに転んでもおかしな試合。そんな選手を支えたのは、当たり前基本を1プレー、1プレーしっかりやるということです。ビッグゲームになればなるほど、選手の気持ちは高揚していきます。そのこと自体は悪くないのですが、凄くことをやろうという欲が先走ってしまうことがあります。しかし、ビッグゲームだからこそ、まずは基本の基

本、Fundamentalに立ち返る。そして、1つ1つのプレーを大切に、完成させていく。1試合で、プレー数が140プレーを超えることもあります。そのときに、140分の1プレーと考えるのか、かけがえない1分の1プレーと考えるのか、この辺りが分かれ目になると考えます。全てのことは、一期一会。繰り返しのない、特別なものとして大事にし、積み重ねていきたいと思えます。いよいよ、年明けはライスボウル。2012シーズンのチャンピオンを決める、1度しかないチャンス。1年は暮れようとしています、シーズンはまだ最高の舞台を残しています。その最高の舞台でも、1つ1つのプレーを、愚直に、必死にやりきろうとする姿をお見せします。是非、参戦いただき、間近にその姿を見て下さい。共に戦い、共に勝利しましょう。

フィールドレポート

JAPAN X BOWL 史上初の社会人3連覇、単独最多7度目の優勝

準決勝 12月2日(日)

vsノジマ相模原ライズ@横浜スタジアム

○ 24-10

前半の立ち上がり、相手オフェンスに苦しめられるも、WR#18木下(典)がフィールド中央まで戻すビッグリターンでチャンスをつくと、QB#6菅原からWR#85萩山へのパス、QB#13木下(善)からTE#89森(章)へのパスなどでゴール前へ。逆転に成功。前半は、さらにLB#2古庄のファンブルフォースでターンオーバーを奪い、再び加点。3Q、さらに追加点を挙げ、4Q、ミスから攻撃権を献上し、1本TDパスを通されるが、中盤の得点差を守り切り勝利。



ファンブルフォースを決めたLB#2古庄。固い守りで相手オフェンスにペースを与えず



52ヤードTDレシーブなど前半続けて2TDを挙げたのは今季絶好調のWR#85萩山

JAPAN X BOWL 12月17日(月)

vs鹿島ディアーズ@東京ドーム

○ 27-24

QB#6菅原がRB#20古谷へTDパスを通して先制。しかし、鹿島にTD、FGを1本ずつ決められ、7-10とリードされ前半を折り返す。DL#23BJのインターセプトから得たチャンス。WR#10森(健)へのTDパスにつなげて逆転、鹿島も負けじとTDパスで再逆転。さらに再び逆転し、20-17で4Qへ。粘る鹿島が残り1分56秒でTDパスを決め、追い上げるも、最後は鹿島のオンサイドキックをRB#20古谷がキープして逃げ切り、接戦を制した。



パルボウル(決勝)に続いて今シーズン2度目のフィールドツアーを開催



MVPには要所でビッグゲインを見せたリーディングランナー、新人RB#32原 卓門(たくと)

マンスリートピックス

「習志野・千葉大応援団」が東京ドームに参戦

JAPAN X BOWLでは、当日に向けて地元の皆さんと様々なPRの取り組みを行い、当日も「習志野・千葉大応援団」が参戦してくださいました。習志野市民への事前告知にお力添えいただき、応援ボードを用意してスタンドを盛り上げてくださいました。「きてきてアメフト先生」で出会った子どもたちも東京ドームに招待し「きてきてアメフトキッズ」として、選手入場の花道を飾りました。



予想を大きく上回る105名の「きてきてアメフトキッズ」が集まってくれました



約200名の大応援団が外野席に。フィールドからも応援ボードが本当によく見えました

マンスリートピックス

All X League Class of 2012

2012年度Xリーグ優秀選手【ALL X League Class of 2012】がJAPAN X BOWLで発表され、オービックシーガルズからは7名の選手が選出されました。木下(典)選手は、【CENTRALディビジョン最優秀選手】にも選ばれました。



上左からWR#18木下典明(初受賞)、RB#21中西領(初受賞)、DL#92紀平充則(2年ぶり3回目)、DL#11ケヴィン・ジャクソン(8年連続8回目)、LB#2古庄直樹(2年ぶり8回目)、DB#16三宅剛司(3年連続3回目)、DB#8渡辺雄一(4年ぶり3回目)

チームカレンダー

RICE BOWL(日本選手権)

2013/1/3(木)
vs.関西学院大学ファイターズ @東京ドーム

◆テレビ放映
NHKBS-1/2013年1月3日(木)14:00~試合終了後まで(生放送)
スカイ/A/2013年1月10日(木)19:00~22:00(録画放送)



ライスボウル3連覇に向け、皆様の参戦お待ちしております